

第 12 回 日本てんかん学会九州地方会 プログラム

日 時：平成 29 年 7 月 8 日（土）10 時 30 分～18 時 00 分
（受付開始：10 時 00 分～）

会 場：熊本大学医学部 医学総合研究棟 3F 講習室
〒860-8556 熊本市中央区本荘 1-1-1
電話（脳神経外科医局）：096-373-5219

会 長：熊本大学医学部脳神経外科 浜崎 禎

会 費：参加費：1,000 円、年会費：2,000 円

講演要領：

1. 講演時間： 8 分
2. 質 疑： 4 分
3. 発表形式： PC
4. アプリケーション：Power Point（2003、2007、2010）

演者の先生へお知らせ：

1. USB メディアにて発表内容をご持参下さい。
2. Mac での発表、動画・音声を用いる場合、特殊フォントを用いる場合には、各自の PC 持ち込みをお願いいたします。持ち込み PC の画像出力は D-SUB の 15 ピンのみ対応します。
3. 発表にはノートパソコン、マウス、レーザーポインターを準備いたします。

世話人会：

当日 12 時 30 分から熊本大学医学部臨床医学研究棟 1F カンファレンス室 1 にて開催致します。

*本会参加により、てんかん専門医の取得または更新時に必要なポイント（筆頭発表者：30、参加者：10 単位）が加算されます。地方会会員でない先生方には、本会入会のご検討頂けますよう、合わせてお願い申し上げます。

会場アクセス

1. バスを利用する場合

『熊本駅前』からバスを利用する場合：熊本都市バス 第一環状線【駅 2】、中央環状線【駅 3】、熊本駅長嶺線【鹿 3】、あるいは熊本駅県庁線【県 4】に乗車、「大学病院前」下車。

『交通センター』からバスを利用する場合：熊本都市バス 流通団地線【南 4】もしくは八王寺環状線【南 1】に乗車、「大学病院前」下車。

『熊本空港』からバスを利用する場合：リムジンバスに乗車『交通センター』下車、乗り換え。

2. 市電を利用する場合

『九品寺交差点』下車→産業道路を「熊本駅」方面へ直進→九品寺交差点より 750m/徒歩約 10 分。

3. 九州自動車道 熊本インター出口からアクセスする場合

熊本東バイパス (国道 57 号線) に入り、熊本市街方面へ→保田窪北交差点を右折して産業道路に入る→道なりに 3.9km 程度進むと、右に大学病院が見えるので、入口 (信号) を右折して構内へ。



4. 九州自動車道 益城インター出口からアクセスする場合

第 2 空港線 (県道 36 号) を熊本市街方面へ→国道 57 号線との交差点は直進→電車通りとの交差点を右折→電車通りを熊本城の方向へ直進→九品寺交差点で左折→道なりに 750m 進むと、右に大学病院が見えるので、入口 (信号) を右折して構内へ。

熊本大学医学部 本荘北地区

地方会会場：⑬

医学総合研究棟 3F 講習室

世話人会会場：⑪

臨床医学研究棟 1F

カンファレンスルーム 1

当日車でお越しの場合は、学会受付にて無料駐車券を配布致します。



第 12 回日本てんかん学会九州地方会プログラム

脳波セミナー（10:35－12:20）熊本大学医学部医学総合研究棟 3F 講習室

世話人会（12:30－13:20）熊本大学医学部臨床医学研究棟 1F カンファレンス室

地方会（13:30－18:00）熊本大学医学部医学総合研究棟 3F 講習室

開会の辞 10:30

【脳波ランチョンセミナー】 10:35～12:20

座長：熊本大学病院 機能神経外科先端医療寄附講座 山田和慶

（共催：大塚製薬株式会社）

デジタル脳波判読のポイント -どこに目をつけて読むのか-

九州大学大学院医学研究院脳神経病研究施設 臨床神経生理学教授

飛松省三

てんかん脳波診断の実際

国際医療福祉大学医学部神経内科教授 福岡山王病院神経内科

赤松直樹

【セッション 1】小児科 1

13 : 30～14 : 06

座長：鹿児島大学小児科/鹿児島大学病院てんかんセンター 丸山慎介

1. 他剤との併用からラモトリギン単剤へ変換する方法

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児神経科

大府正治 他

2. 難治性てんかんに対するペランパネル、ラコサミドの使用成績

くまもと江津湖療育医療センター 小児科

石津棟暎

3. 結節性硬化症 8 例の臨床的検討と今後の課題

熊本再春荘病院 小児科

檜木仁 他

【セッション2】小児科2**14:06~14:42**

座長：長崎医療センター 小児科 本田涼子

4. 二相性けいれんと遅発性拡散能低下を伴う急性脳症後のてんかんの特徴
九州大学病院 小児科 一宮優子 他
5. 脳波モニタリング中の LEV 静注が有効性の判定に有効であった Lennox-Gastaut 症候群の一例
佐賀大学 小児科 平原恵子 他
6. 心因性非てんかん性発作 (PNES) の診断に苦慮した 3 歳男児例
熊本大学医学部附属病院 小児科 百崎謙 他

【指定演題】 14:42~15:00

座長：熊本大学医学部 脳神経外科 矢野茂敏

平成 28 年熊本地震後のけいれん患者の臨床像

済生会熊本病院 神経内科

稲富雄一郎

休憩

15:00~15:10**【セッション3】神経内科****15:10~16:04**

座長：福岡山王病院 てんかん・すいみんセンター 重藤寛史

(演題 7 のみ発表 15 分/質疑 3 分)

7. 心拍数変動解析と多変量統計的プロセス管理を用いたウェアラブルてんかん発作予知システムの開発
熊本大学 大学院先端機構 山川俊貴 他
8. 扁桃体腫大を伴った内側側頭葉てんかんの 1 例
熊本大学 神経内科 小阪崇幸 他
9. てんかん発作との鑑別を要した低血糖発作の一例
福岡山王病院 てんかん・すいみんセンター 進村光規 他

10. 脳腫瘍患者において放射線化学療法中に重症薬疹を発現した 1 症例
熊本大学医学部附属病院 薬剤部 中村和美 他

【セッション 4】脳神経外科 16 : 04～16:52

座長：長崎川棚医療センター 脳神経外科 戸田啓介

11. 海綿状血管腫摘出術後に生じた薬剤抵抗性てんかんに対する外科治療
鹿児島大学病院 脳神経外科・てんかんセンター 佐藤雅紀 他
12. けいれん発作後 Todd's paresis における MRI arterial spin labeling による脳血流評価
長崎大学病院 脳神経外科 馬場史郎 他
13. 笑い発作であることに気づかれず視床下部過誤腫が長期間見過ごされていた難治性てんかんの 1 症例
大分大学 脳神経外科 松田浩幸 他
14. Lennox-Gastaut syndrome における非定型欠神発作群発/重積状態に対する準緊急的脳梁離断術
長崎医療センター てんかんセンター 小野智憲 他

休憩

16:52～17:00

【特別講演】 17:00～17 : 55

座長：熊本大学医学部 脳神経外科 浜崎禎

(共催：UCB ジャパン)

「難治性てんかんに対する外科治療」

ー高次脳機能温存を重んじた手術法とその成績についてー

熊谷総合病院名誉院長

森野道晴

閉会の辞 17 : 55